

# 平成30年度 事業計画

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

## 事業方針

- (1) インテリアを通じて豊かで快適な住まいづくりの為の情報発信
- (2) 安全・安心で環境に優しいインテリアファブリックス製品づくりの推進
- (3) 「建築＋インテリア WEEK」第 37 回 JAPANTEX2018 の開催
- (4) 人材育成事業の実施
- (5) インテリアファブリックス市場の調査
- (6) 「窓装飾プランナー」資格試験事業の推進
- (7) 関連団体との連携強化及び課題への対応
- (8) 健全な運営を通じ財政基盤の安定的充実
- (9) 災害被災地復興への貢献

## 1. インテリアファブリックス事業

### (1) 広報委員会

- 1) NIFホームページの運営/生活者を対象とする需要開拓のための活動
  - ・「コンテンツマーケティング」を「インテリアファブリックス産業活性化ビジョン」のメインテーマに位置付け。
  - ・「コンテンツマーケティング」を通じ生活者との接点を拡大。
  - ・「コンテンツマーケティング」の検討会議を有識者等のサポートメンバーを入れ編成。
  - ・NIFホームページを「コンテンツマーケティング」の検討の方向性を確認し運用。
- 2) NIF機能性表示マークの運用
  - ・「遮光カーテンの遮光性評価方法」に関する運用方法、スケジュール等の確認。
  - ・既刊の小冊子「インテリアファブリックス関連マーク」を基に一般消費者用 PR リーフレットの作成を検討。
- 3) 関連団体等との連携による活動
  - ・「家庭用室内ブラインドのひもの安全(子どもの安全)に関するJIS基準」(2017年12月20日制定)に関し、日本ブラインド工業会(技術分科会)が進める「JISA4811 の表示や運営方法等の具体的内容」を確認。
  - ・事案の状況確認、対応策検討のため関連団体、検査機関等との勉強会を実施。
- 4) 商標登録
  - ・「はっ水マーク」(6月期限切れ)の更新。

### (2) 環境技術委員会

- 1) 遮光 1 級カーテンの評価方法の運用
  - ・評価方法(NIF法)の導入及び適正な運用の確認。
- 2) 繊維製品のJIS遮熱性能試験方法への対応
  - ・遮熱レースの遮熱試験方法(カケンレフランプ法)との比較試験を実施し、その結果に基づくQ&Aを検討。
- 3) JAPANTEX2018 における体感比較展示
  - ・実行委員会と調整の上、比較展示又はパネル展示を実施。
- 4) 環境に優しいインテリアファブリックス製品づくりの研究

- ・環境に配慮した製品の研究動向及び国の環境政策に係る情報の共有化。
- 5) 外部団体の委員会等への参加
  - ・「VOC認定委員会」(性能評価協議会)
  - ・「防ダニ性能試験方法国際標準化委員会」(性能評価協議会)
  - ・「グリーン建材・設備製品に関する国際標準化・普及基盤構築事業」(建産協)

### (3) 調査・人材育成委員会

- 1) インテリアファブリックス事業に関する調査・研究
  - ・「平成 29 年度のインテリアファブリックス等出荷・輸入実態調査」の実施。
- 2) セミナー・研修会の開催
  - ・人材育成基礎講座
 

業界有為の人材育成を目的に、製品の素材、種類、特性、標準化、法令等に関し基礎的な学習講座を開催。

◎東京会場	＝機械工具会館	6月14日(木)～15日(金)
◎大阪会場	＝マイドームおおさか	6月21日(木)～22日(金)
  - ・業界活性化セミナー
 

インテリアファブリックス事業の活性化に資するテーマを検討。
- 3) インテリアファブリックス事業に関する情報の収集・提供
  - ・平成 29 年度の市場規模の策定を行い「インテリアファブリックス事業の概況・市場規模の策定」を公表。
- 4) テキスト類の増刷
  - ・テキスト「ウインドトリートメント」及び「ウォールカバリング」を小改訂後増刷。

### (4) その他(事務局)

- 1) 会報誌「NIF」を編集・発行
- 2) NIF機能性表示マークの使用申請の受付
- 3) ホルムアルデヒド自主基準申請の受付(カーテン等生地)及び認定委員会への参加
- 4) テキスト類の受注・発送
- 5) その他

## 2. 国際見本市事業

### JAPANTEX2018 の開催

- 1) 建築 + インテリア WEEK 第 37 回 JAPANTEX2018
  - ・平成 30 年 11 月 20 日(火)～22 日(木)東京国際展示場東7ホールにおいて開催。
  - ・テーマは「Japan Style × Interior Beauty」—プロフェッショナルたちの祭典—。
  - ・出展者数 300 社／団体(ブース数 650)を予定。
  - ・企画展示、セミナー、コンテスト等の動員対策を検討。
  - ・(一社)日本能率協会主催の「Japan Home & Building Show 2018」、「S-design / 店舗・商業空間デザイン展」や「Asia Furnishing Fair Tokyo 2018」を合同開催展と位置付け「建築 + インテリア WEEK」の統一呼称を使用。
  - ・「建築+インテリア WEEK」と同時開催展示全体で来場者 70,000 名を目標。
  - ・災害被災地復興への貢献に関する検討。

## 3. 「窓装飾プランナー」資格試験事業

1)「窓装飾プランナー」・「窓装飾プランナー資格試験」の普及啓発

- ・窓装飾プランナーの資格の認知度向上、資格試験の受験者増と継続的な運営、有資格者のスキルアップの企画及び実施。
- ・本事業の普及啓発と正会員会社の理解、協力の促進目的に、当資格の概要及びメリットを記すガイドを作成。
- ・継続的な普及啓発のため費用をかけた告知、PR方法を検討。

2) 第5回窓装飾プランナー資格試験

- ・試験日 平成30年9月5日(水)
- ・申込期間 6月1日(金)～6月30日(土)
- ・試験会場 札幌、仙台、さいたま、東京、横浜、金沢、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、沖縄  
(以上12会場)
- ・合格発表 10月12日(金)に窓装飾プランナーホームページ上で発表
- ・申込者数 1,200名(予定)

3) 認定者支援

- ・有資格者のスキルアップを目的としたセミナー、研修会、産地・工場見学等を実施。
- ・「窓装飾プランナーBOOK改訂版」を見直す。
- ・上級編の「窓装飾プランナー第二BOOK」の制作を検討。

4) 資格更新対応

- ・2020年12月末日に第1回及び第2回試験認定者の資格期限が終了するため、資格更新に関する手続き条件を検討。